

保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

- この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。
- 無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。
※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

- 保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

- 電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

お客様の個人情報の利用について

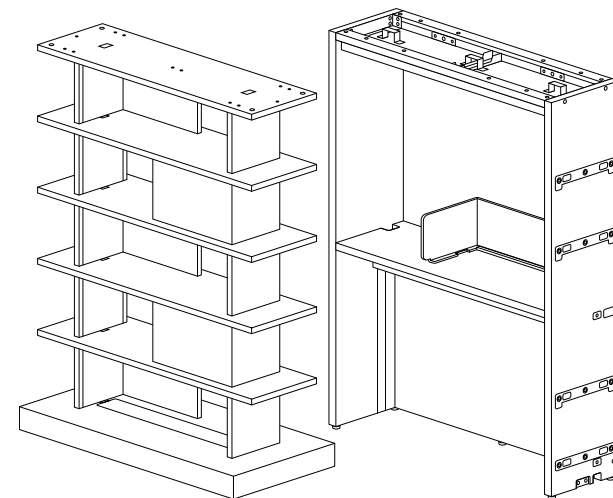
ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

- 1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
 - 2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
 - 3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
 - 4.保証期間内でも以下の場合には有料となりますのでご了承願います。
(イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換
(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合
(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
(ヘ)故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
(ト)加工・改造、不当な修理による故障または破損
(チ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
(リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生
(ル)外観の傷へこみ・変形や再現のできない不良
(ル)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- 5.ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。
 - 6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
 - 7.本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。



wall shelf



もくじ

1. 安全上のご注意	1
2. 未永くご使用いただくためのご注意	5
3. 配線のしかた	6
4. 使いかた	9
5. お手入れのしかた	14
6. 仕様	15
7. 組み立てかた	17

このたびは DAYS OFFICE 製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

受付時間: 9時~17時(土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く)

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

警告

●コンセントがある場合、コンセントに接続する機器は、定格消費電力合計が1500W以内で使用してください。

これを超えると、異常発熱して火災の原因になるおそれがあります。

●お客様で、解体や移設・レイアウト変更をしないでください。

組立・施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをする原因になります。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

●転倒防止金具を取り付けている製品は、転倒防止金具を絶対に外さないでください。

転倒によって、けがをする原因になります。

●収納家具で壁面に設置する製品は、地震対策のために、壁固定金具(オプション)で本体を壁固定されることをお勧めします。

地震などの揺れによる転倒のおそれがあります。

●収納家具の本体を並べて使用する場合は、上下・横連結されていることを確認してください。連結されていない場合は使用せず、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●棚板、引き出しに収納するときは、バランスよく収納してください。

上段や手前に偏った収納をすると、転倒によるけがのおそれがあります。

●wall shelfの設置、レイアウトに関しては、必ず下記事項が守られていることを確認してください。家具の転倒や、重大な事故につながるおそれがあります。

・ハイタイプについては、すべて床固定を行って設置してください。

・D450タイプのもは壁面用です。壁面に沿ってレイアウトし、必ず壁面固定および床固定が必要で、壁面固定および床固定できない状態での設置はしないでください。

・必ず複数台を連結し、単体では使用しないでください(ロータイプは除く)。

・棚板1枚あたり耐荷重は40kgです。それを超えるものを乗せないでください。

・ボックスタイプのアップーボード(天面)の上にものを置かないでください。

●製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

①

注意

●コンセント、電源プラグ、コードがある場合は、以下の内容を守らないと、感電やショート・火災の原因になります。

・温度・湿度の高い場所では使用しないでください。

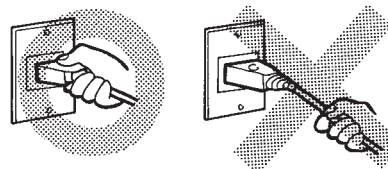
・ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

・電源プラグは、刃の根元までしっかり差し込んでください。

・電源プラグに、ホコリが付いた状態で使用しないでください。

・コンセントの差し込み口に、異物やゴミが入らないようにしてください。

・電源プラグは、必ずプラグを持って抜いてください。



・暖房器具など火気を近づけたり、熱風を当てないでください。

・コンセントや配線に水がかからないように注意してください。

・コンセントや配線に洗剤や殺虫剤をかけないでください。

・コードを止め金などで固定して使用しないでください。

・コードをたばねて使用しないでください。

・コードの上に重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。

・コードを敷物の下にして使用しないでください。

・コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじらないでください。

・コードが傷ついたままで使用しないでください。

・コンセントが破損したり、外れかけた状態で使用しないでください。

・お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

・コンセント部やプラグ部などの分解や改造をしないでください。

・コードをワゴンなどで踏み付けないでください。

・ロッカー用オプションのコンセントを取り付ける場合、各コンセントの電源プラグの接続は、ベース内で行ってください。

●健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。

・この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。

・この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

●運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。(特にお子様にご注意ください。) 転倒や破損により、けがをする原因になります。

●使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。) けがをする原因になります。

②

1.安全上のご注意

- 製品の上に立ち上がったたり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。
(特にお子様にご注意ください。)
転倒や転落により、けがをする原因になります。
- 製品にぶら下がらないでください。
(特にお子様にご注意ください。)
転倒や破損によるけがの原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。
転倒によるけがの原因になります。
- 製品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。
転倒によるけが・破損の原因になります。
- アジャスターがある製品を設置する際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。
前傾した状態で設置すると、扉が開いたり、引き出しが流れ出たり、本体が倒れてきて、けがをするおそれがあります。
- 専用のオプションパーツ以外は取り付けないでください。
落下によるけがや破損の原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや破損の原因になります。
- 可動部(引き出しや配線カバーなど)のすきまに手や指を入れないでください。
けがの原因になります。
- 棚爪のある製品は、4カ所とも同じ高さに取り付け、爪が側板に確実に入っていることを確認してください。
棚板やのせているものが落下し、けがや破損のおそれがあります。
- 引き出しがある製品は、引き出しを引き出した状態で、上から押さえたり、重いものをのせないでください。
本体の倒れや引き出しの破損によるけがの原因になります。
- 棚板に登らないでください。
棚板が外れたり、本体が倒れて、けがをする原因になります。
- トレーがある製品はトレーを引き出すとき、トレーが扉に当たらないように、トレーをまっすぐに引き出してください。
トレーや扉が傷ついたり、破損してけがをするおそれがあります。
- 引き出しがあるものは、引き出しを引き出せなかったり、引き出している途中で止まった場合は、無理に引き出さないでください。
破損によるけがの原因になります。
- 扉を開いた状態で、上から押さえたり引っ張ったりしないでください。
転倒や破損してけがをする原因になります。
- 施錠付きの製品には貴重品を入れないでください。
簡易施錠ですから、工具などによる破壊には耐えられません。
- 扉や引き戸、引き出しを施錠するときは、すべての扉や戸、引き出しが完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。
扉や戸、引き出しが少しでも開いていると、キーが回っても施錠されない場合があります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。
ものが落下して、けがをするおそれがあります。

- ダブルロックユニットでは、ダブルロックユニットの上にものをのせないでください。
ものが落下したり、破損してけがをする原因になります。ものをのせるときは、本体の上に棚板を取り付けてください。
- 上置きの開き扉を開けたまま、下置きの収納部を使用しないでください。
立ち上がったときに、頭をぶつけてけがをする原因になります。
- 可動部に注油しないでください。
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- コードダクト、コード受けにかばんなどを引っ掛けないでください。
落下によるけがや破損の原因になります。
- 移動させるときは、のせているものをすべて取り除いてから行ってください。
のせているものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや故障の原因になります。
- ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。
やけどや火災の原因になります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。
けがや故障・破損の原因になります。
- 扉や引き戸、引き出しの開閉はゆっくり行い、手や指、衣服をはさまないように注意してください。
勢いよく行くと、ストッパーの乗り越えや破損によって引き出しが抜け落ち、けがをするおそれがあります。
- 引き出しやトレーを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。
引き出しやトレーを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。
- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
- 溶接外れやリベットのゆるみ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。
- 棚板などが変形した状態で使用しないでください。
落下や転倒などにより、けがをする原因になります。
- ガラスにきずや欠けが生じたときは、すぐに取り替えてください。
そのまま使用していると、破損しやすくなり、けがをするおそれがあります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。
誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

2. 未永くご使用いただくためのご注意

- この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、変色や変形・そり・故障・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱、冷暖房器の強風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 製品に硬いもの（金属・樹脂など）を当てたり、こすったりしないでください。表面材のはがれや製品の損傷の原因になります。
- 天板の上に、金属や陶器などの硬いものを直接置かないでください。表面を傷つけるおそれがあります。
- 天板の上に、熱を発するものや熱い湯のみ、加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- 天板の上で、ボールペンなど先のとがったものを、直接使用しないでください。表面を傷つけたり、跡が残るおそれがあります。デスクマットの使用をおすすめします。
- 水や飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- セロハンテープやシールなど、粘着性のあるものを貼り付けしないでください。表面材がはがれる原因になります。
- 塗装面にプラスチックやビニールなどの樹脂製品を長期間放置しないでください。塗装との化学反応により、接触面が軟化したり、ベトツキ現象を起こすことがあります。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。
- 使用開始後、のせたものの重量や床の状態により、本体にゆがみがでてくる場合があります。そのときは再度、本体の水平をアジャスターで調整してください。

⑤

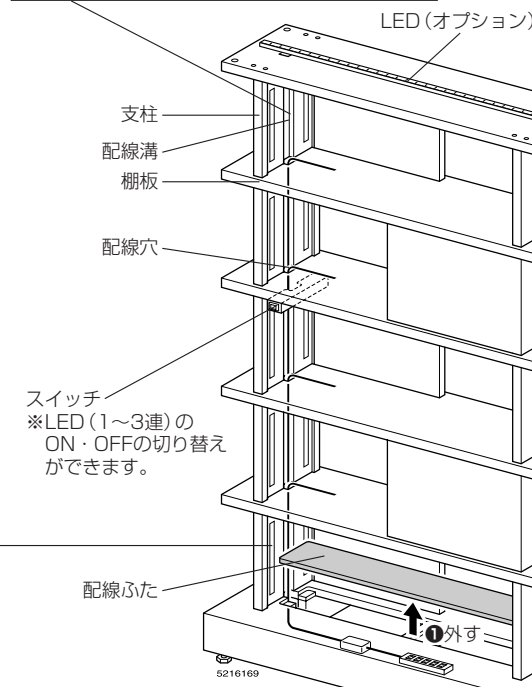
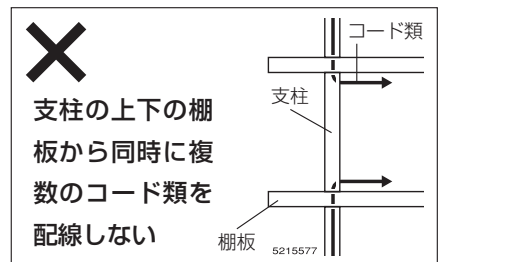
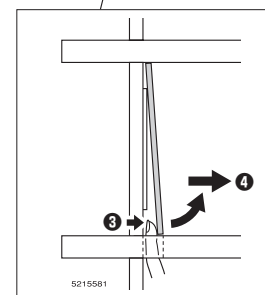
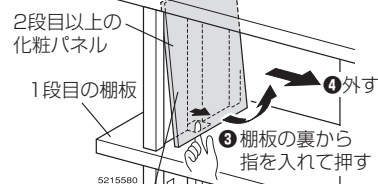
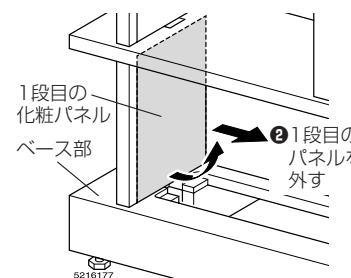
3. 配線のしかた

① 支柱内配線のしかた (シェルフハイタイプ・シェルフロータイプ・ディスプレイタイプのみ)

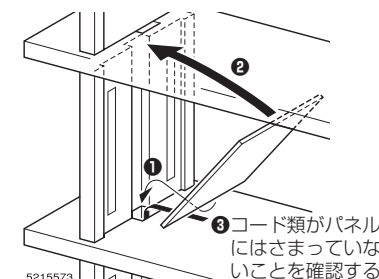
各種コードの配線は、棚板の配線穴と支柱の配線溝を使って行うことができます。

化粧パネルの外しかた

① ベース部の配線ふたを外す



化粧パネルのつけかた



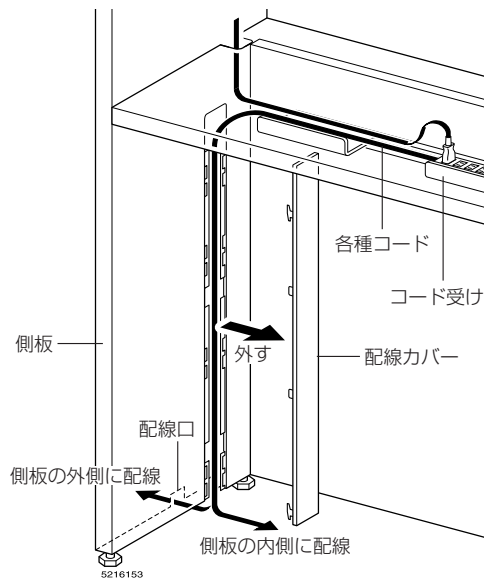
⑥

3.配線のしかた

② 側板内配線のしかた

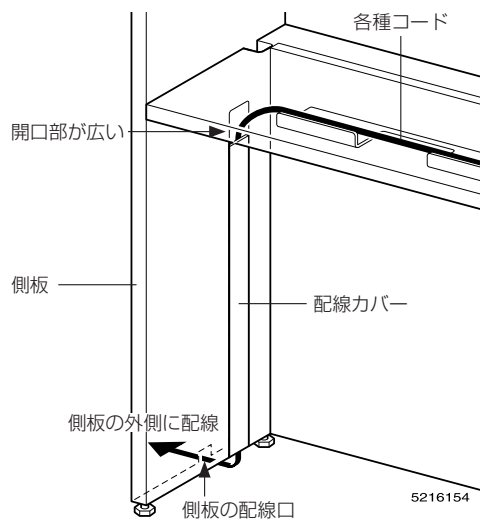
(テーブルタイプ・ハイテーブルタイプ・キッチンタイプのみ)

配線カバーを取り外し、側板内を図のように配線することができます。また、配線の取り出し方向に合わせて、配線カバーの取付位置が変更されます。



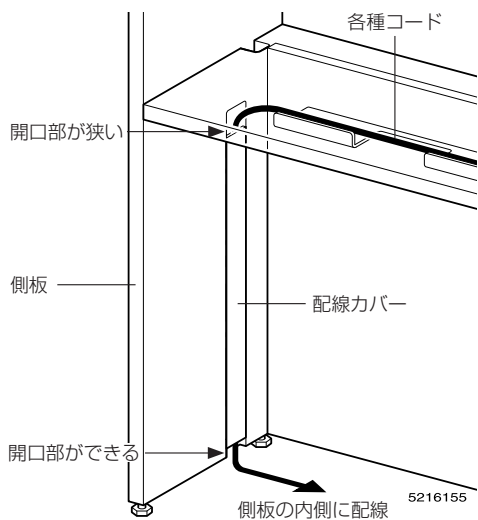
〈側板の外側へ配線する場合〉

⑩ページの「②配線カバーの取り付け・取り外しのしかた」の要領で、配線カバーを配線カバー受けの下側のスリットに取り付けてください。



〈側板の内側へ配線する場合〉

⑩ページの「②配線カバーの取り付け・取り外しのしかた」の要領で、配線カバーを配線カバー受けの上側のスリットに取り付けてください。

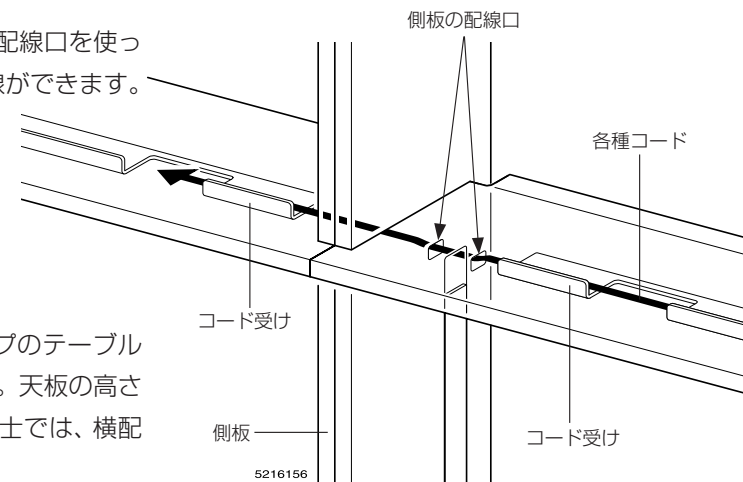


⑦

③ 横配線のしかた

(テーブルタイプ・ハイテーブルタイプ・キッチンタイプのみ)

コード受けと側板の配線口を使って、図のように横配線ができます。



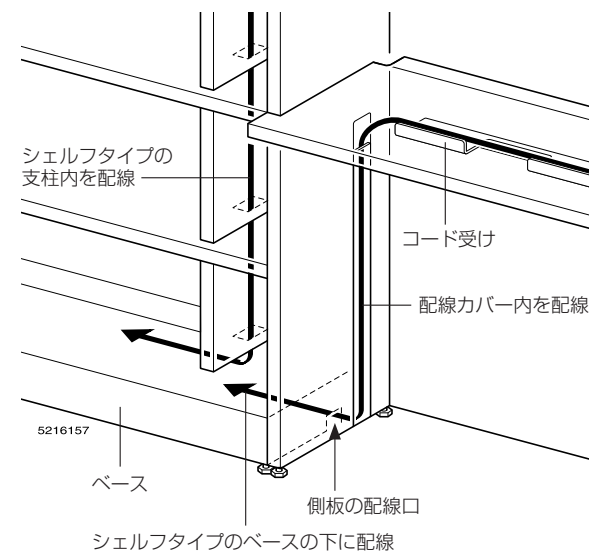
〈ご注意〉

横配線は、同じタイプのテーブル同士でのみ可能です。天板の高さが異なるテーブル同士では、横配線はできません。

④ シェルフタイプからの電源の取りかた

(テーブルタイプ・ハイテーブルタイプ・キッチンタイプのみ)

隣り合うシェルフタイプから電源を取る場合は、図のように側板下部の配線口からベースの下に配線してください。

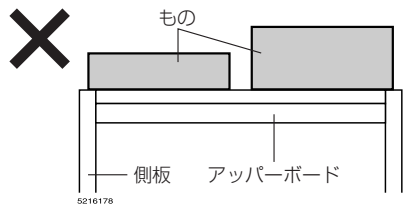


⑧

4. 使いかた

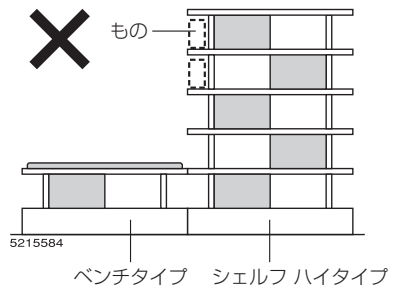
⚠警告

- ボックスタイプのアップパーボード(天面)の上にものを置かないでください。破損によるけがの原因になります。



⚠注意

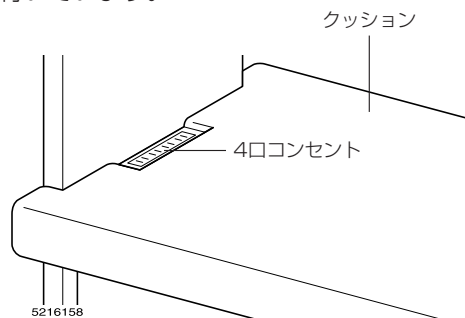
- 耐荷重(棚板全面に均等にものをのせた場合: 392N[約40kgf])を超えて、棚板にものをのせないでください。ものの落下や転倒によるけがや破損の原因になります。
- クロス部に、硬いもの(金属・樹脂など)や鋭利なものを当てたり、こすったりしないでください。破れやすい材質のため、表面材の破損の原因になります。
- ベンチタイプをシェルフ ハイタイプに連結した場合、上段の横棚にものを置かないでください。落下によるけがの原因になります。



①コンセントの使いかた

(ソファ両面タイプ・ソファ片面タイプのみ)

ソファーには4口コンセントが付いています。W900にはクッションの片側に1個、W1500以上にはクッションの両側に各1個付いています。



②配線カバーの取り付け・取り外しのしかた

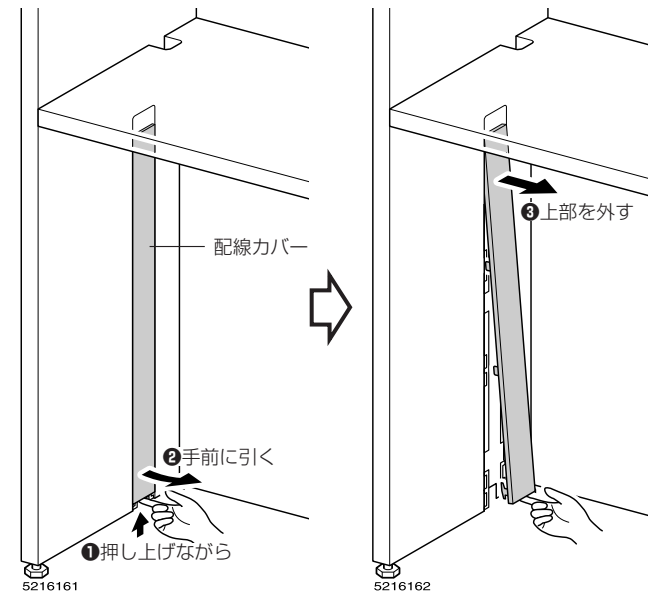
(テーブルタイプ・ハイテーブルタイプ・キッチンタイプのみ)

⚠注意

配線カバーの取り付け・取り外しは、ゆっくり慎重に行ってください。

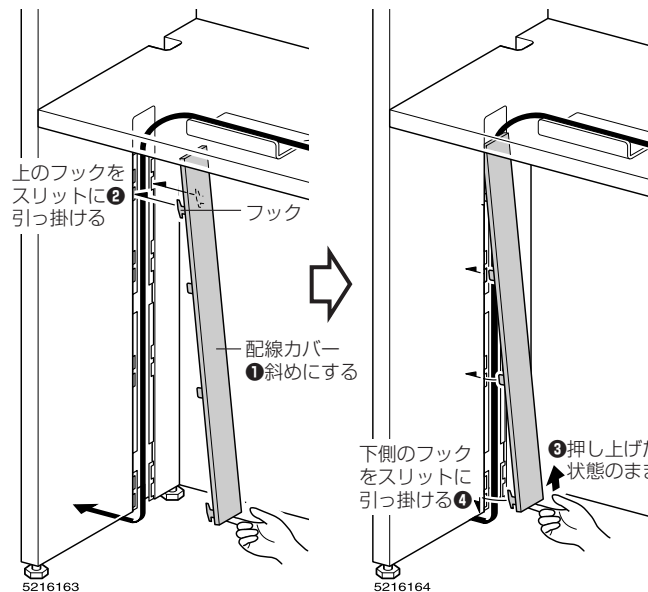
〈取り外しかた〉

配線カバーの底面に指を掛け、配線カバーを押し上げながら下部を手前に引いて、次に上部を外してください。



〈取り付けかた〉

1. 配線カバーを図のように斜めにして、上部のフックを先に配線カバー受けのスリットに引っ掛けてください。
2. 配線カバーを押し上げた状態のままで、下部のフックを配線カバー受けのスリットに引っ掛けて落とし込んでください。



4. 使いかた

③ ディスプレイの取り付けかた・取り外しかた

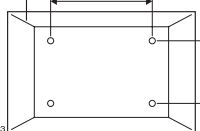
(ディスプレイタイプのみ)

取付可能なディスプレイについて
サイズ：60インチまで
質量：40kgまで
横幅：W650～W1350
高さ：H510～H900

ディスプレイ背面

横方向：100mm・200mm
300mm・400mm

縦方向：
40mm～
460mm



△注意

ディスプレイの取り付けと取り外しは、必ず3人以上で行ってください。転倒や落下によるけがや破損のおそれがあります。

〈取り外しかた〉

1. ディスプレイのコード類を外してください。

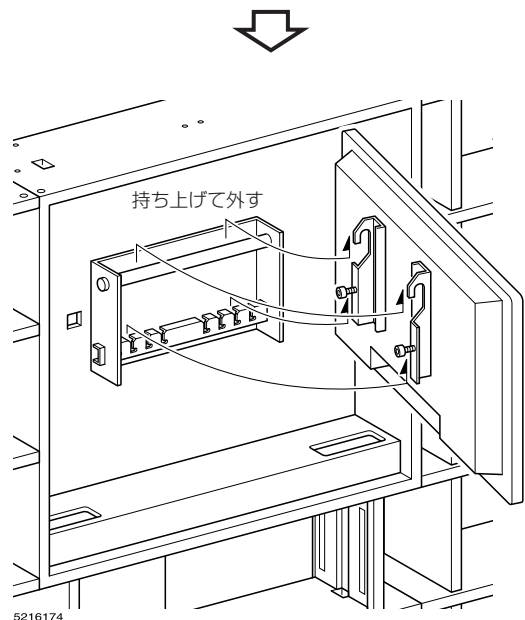
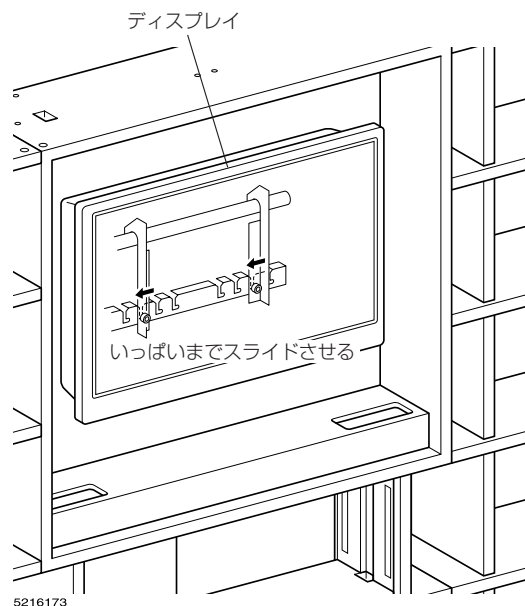
※手を入れることができないなどコード類を外せない場合、ディスプレイを持ち上げた状態でコード類を外してください。

2. ディスプレイの左右を持って、ゆっくり左方向にいっぱいまでスライドさせてください。

3. ディスプレイを上方向に持ち上げ、ゆっくりと外してください。

〈ご注意〉

ディスプレイを外すとき、無理な力で引いたり、途中で手を離さないでください。ディスプレイボックス内に配線されているコード類が破損するおそれがあります。



⑪

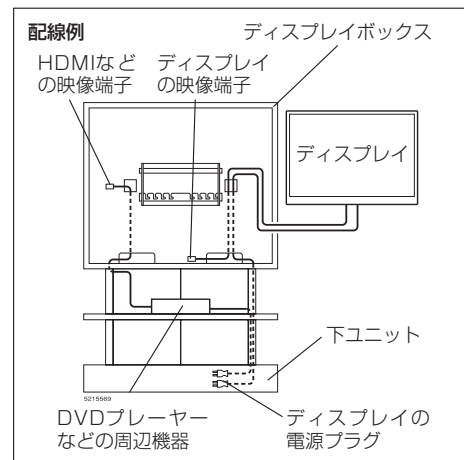
〈取り付けかた〉

1. ディスプレイを交換する場合のみ

ディスプレイ取付ハンガーのボルトを外してディスプレイ取付ハンガーを取り外し、交換するディスプレイに取り付けてください。

※ディスプレイ取付ハンガーの取付位置を調整することで、ディスプレイの取付高さが変わります。

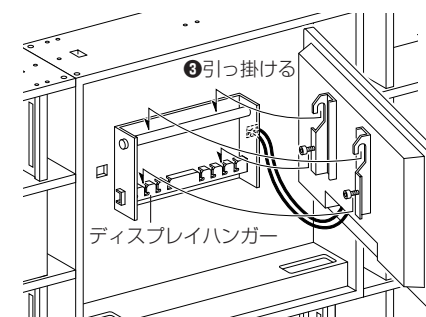
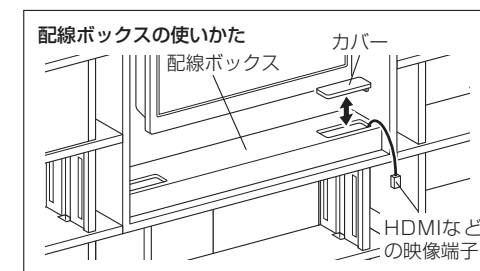
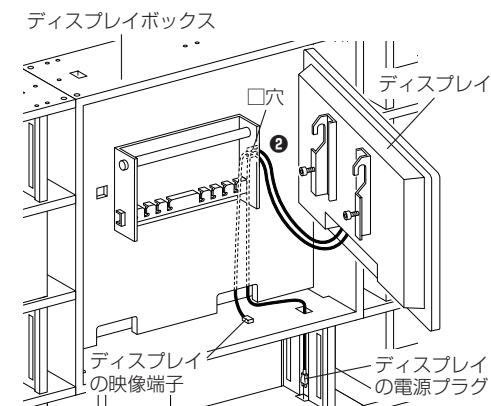
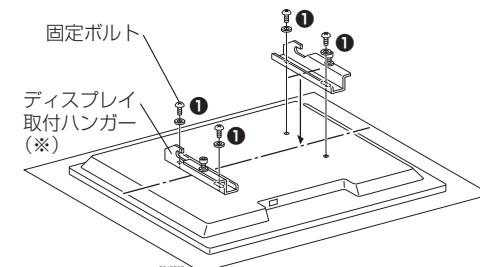
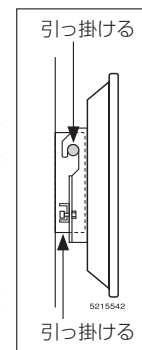
2. ディスプレイと他の機器のコード類を、ディスプレイボックス内の□穴に通して、配線してください。



3. ディスプレイをディスプレイハンガーに引っ掛けてください。

〈ご注意〉

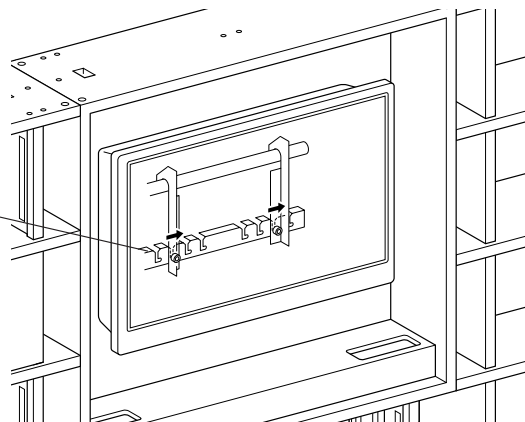
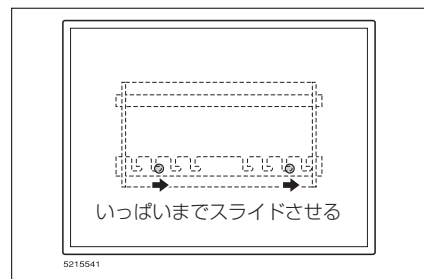
ディスプレイは、ディスプレイハンガーの中央の左側位置に引っ掛かります。確実に引っ掛かっていることを確認するまで、手を離さないでください。落下によるけがのおそれがあります。



⑫

4. 使いかた

4. ディスプレイを右方向にいっぱいまでスライドさせて、抜け止めを行ってください。



5. お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
〈拭くときのご注意〉
硬い布で強くこすらないでください。ほこりや布によって細かな傷が付き、かえって逆効果になるおそれがあります。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
中性洗剤付きの柔らかい布で拭いた後、放置せずにすぐに乾拭きして拭き取ってください。色落ちの原因になります。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

■ 消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf



6.仕様

シェルフ ハイタイプ 両面

品番：XY-BWSS	HW096□	HW126□	HW156□
幅	900	1200	1500
外寸法 (mm) 奥行	600	600	600
高さ	2020	2020	2020

シェルフ ハイタイプ 片面

品番：XY-BWSS	HS094□	HS124□	HS154□
幅	900	1200	1500
外寸法 (mm) 奥行	450	450	450
高さ	2020	2020	2020

シェルフ コーナータイプ

品番：XY-BWSC	2J□	2JW□	2WW□	3J□	3W□
幅	600	600	525	600	600
外寸法 (mm) 奥行	600	525	525	600	525
高さ	2020	2020	2020	2020	2020

シェルフ ロータイプ

タイプ	両面		片面	
品番：XY-BWSS	LW124□	LW154□	LS124□	LS154□
幅	1200	1500	1200	1500
外寸法 (mm) 奥行	450	450	450	450
高さ	1260	1260	1260	1260

ベンチタイプ

品番：XY-BWSB	124□	154□
幅	1200	1500
外寸法 (mm) 奥行	450	450
高さ	520	520

ディスプレイタイプ

品番：XY-BWSD	S124□	W126□	S154□	W156□
幅	1200	1200	1500	1500
外寸法 (mm) 奥行	450	600	450	600
高さ	2020	2020	2020	2020

ゲートタイプ

品番：XY-BWSG	094□	124□	154□
幅	900	1200	1500
外寸法 (mm) 奥行	450	450	450
高さ	2020	2020	2020

テーブルタイプ

品番：XY-BWST	095□	155□	185□	215□
幅	900	1500	1800	2100
外寸法 (mm) 奥行	525	525	525	525
高さ	2020	2020	2020	2020

ハイテーブルタイプ

品番：XY-BWSH	094□	154□	184□	214□
幅	900	1500	1800	2100
外寸法 (mm) 奥行	450	450	450	450
高さ	2020	2020	2020	2020

キッチンタイプ

品番：XY-BWSK	094□	154□	184□	214□
幅	900	1500	1800	2100
外寸法 (mm) 奥行	450	450	450	450
高さ	2020	2020	2020	2020

ソファタイプ

品番：XY-BWSN	S095□	S155□	S185□	S215□	W096□	W156□	W186□	W216□
幅	900	1500	1800	2100	900	1500	1800	2100
外寸法 (mm) 奥行	525	525	525	525	600	600	600	600
高さ	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020	2020

素材・耐荷重

素材	シェルフ	天板・棚板	表面材：メラミン化粧板、エッジ：ABS
		支柱・ベース	メラミン化粧板
		Lパネル	ビニルクロス
	ベンチタイプ	座面	張地：アクリル70%・ウール30%、クッション：ウレタンフォーム
		天板	表面材：メラミン化粧板、エッジ：ABS
	ディスプレイタイプ	ベース	メラミン化粧板
		Lパネル	ビニルクロス
		ディスプレイボックス	外面：メラミン化粧板、内面：ウレタン塗装、掲示板：ポリエステル
		テーブルタイプ ハイテーブルタイプ ソファタイプ キッチンタイプ ゲートタイプ	アッパーボード・天板 幕板・側板
	耐荷重	シェルフ	棚板
テーブルタイプ ハイテーブルタイプ キッチンタイプ		天板	392N[約40kgf]
		コード受け	49N[約5kgf]

△注意

- 耐荷重(上表の数値)を超えて、ものを置かないで(入れないで)ください。
 - ・故障や変形の原因になります。
 - ・落下によるけがや破損の原因になります。

7.組み立てかた

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

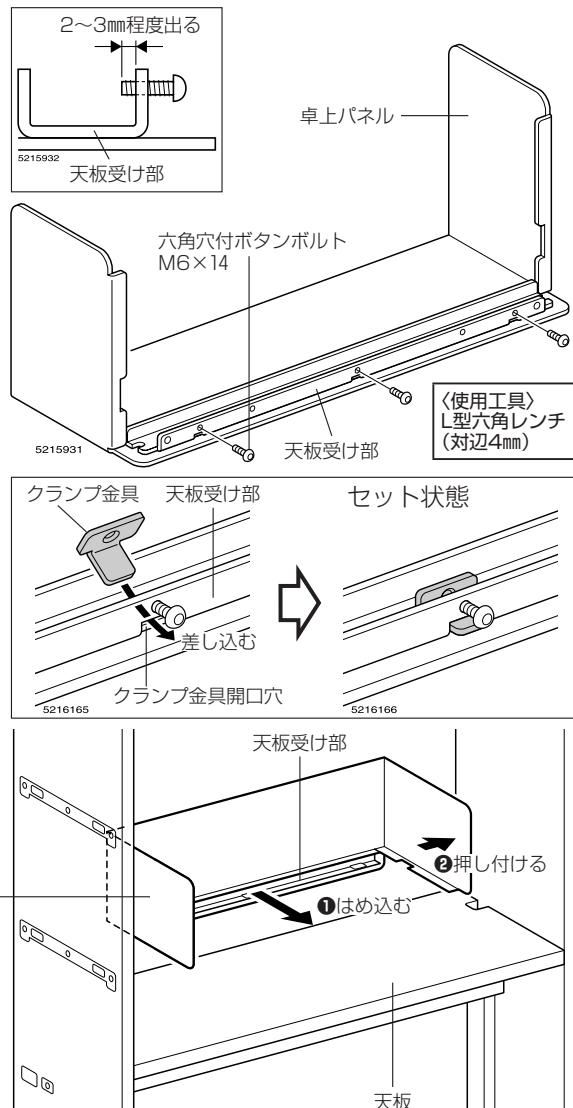
1 卓上パネル(オプション)の取り付けかた

〈構成部品〉

部品の種類	個数
卓上パネル	1
クランプ金具	3
六角穴付ボタネボルトM6×14	3

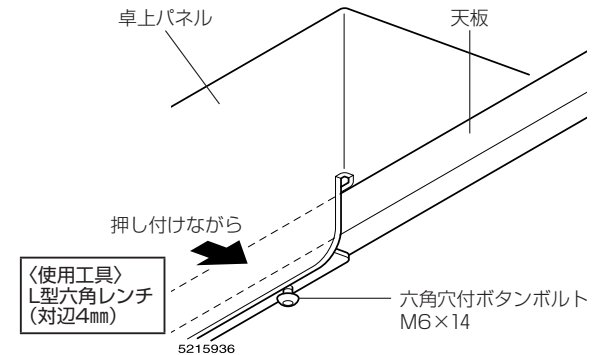
※卓上パネルは、天板の右側または左側に取り付けることができます。

- 1.卓上パネルの天板受け部にボルトを、先端が2～3mm程度出るまで仮締めしてください。
- 2.ボルトを仮締めした位置のクランプ金具開口穴に、クランプ金具を図のようにはめ込んでください。
- 3.天板の背面から卓上パネルの天板受け部をはめ込み、側板に押し付けてください。



17

- 4.卓上パネルを天板に押し付けながら、天板受け部の仮締めボルトを締め込んでください。
クランプ金具で天板に固定されます。

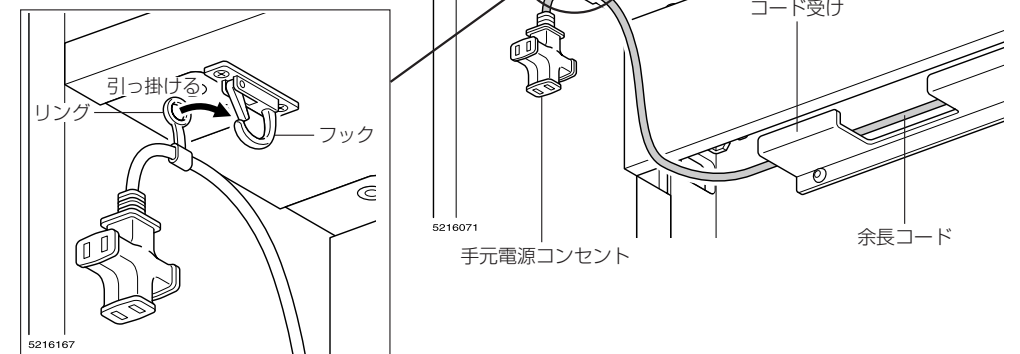


2 手元電源コンセント(オプション)の取り付けかた

〈構成部品〉

部品の種類	個数
手元電源コンセント	1
フック	1
十字穴付サラネジφ4×16	2

- 1.棚板の裏面にフックを、図のようにボルトで本締めしてください。
- 2.コンセントコードのリング部をフックに引っ掛けてください。
- 3.コンセントの余長コードを、コード受けに収納してください。



18